

かけ橋



令和6年10月31日
小平市立小平第八小学校

11月号

<https://www.kodaira.ed.jp/08kodaira>



こどもがつくる運動会

校長 井口 修

本校は、「児童発案」を大切にしています。「こんなことをしてみたい。」「こうなったらいいな。」と夢を描き、仲間と一緒に試行錯誤しながら、夢を実現する力をつけてほしいからです。

運動会でもその思いは変わりません。まず5・6年生にどんな運動会にしたいか1学期から考えてもらいました。その結果「1～6年生が協力する運動会」「みんなで盛り上がる運動会」という思い（夢）が出てきました。スローガン「赤白それぞれ協力し、勝利と笑顔をつかみとろう！」にはその思いが込められています。その夢の実現に向け、こどもたちは応援団を取り入れ、全校で行うハ小よさこいやはちの子大玉オリンピックも取り入れました。

5・6年生は団体競技もほぼすべて児童発案で作り上げました（低中学年は発達年齢に応じて一部児童発案です）。安全や見ごたえも意識し、実行委員を中心にルールを1から考えました。観客にも喜んでもらおうと、ダンスパフォーマンスや掛け声も取り入れました。実行委員が忙しすぎて手が回らないときには、音楽や振付リーダーを募集し乗り越え、ダンスの練習が不足した時には、学習用端末に動画をアップし、個人練習できる工夫も凝らしました。円陣を組んで掛け声を出すパフォーマンスもこどもから自然発生しています。主体的に取り組んできたからこそ、当日も生き生きと臨機応変にそれぞれのよさを表現できたのだと思います。

高学年が活躍する係活動も、6年生が5年生に引継ぎをしながら、こどもたちが自分で考え、行動しています。そのカッコいい上級生の姿を見て憧れ、下級生が自然と育っていくのがハ小の伝統です。

時代の流れと共に運動会も変化していきます。本校では、児童の実情に合わせながら、これからも「児童発案」を大切にしていきます。「何のために運動会をやるのか」「運動会でどんな力をつけるのか」こどもたちが考え、自分らしいパフォーマンスを自分たちで生み出していくことを大切にしていきます。

終了後運動会委員長の先生が「こどもがつくる運動会を支えるのは、決められた一斉指導より手間も時間もかかる。でもこどもに夢を実現する本当の力が付く。それをやっているハ小の教職員はすごいです。」と熱く語っていました。こどものため、全力を尽くす教職員のことも私は誇りに思います。

最後になりましたが、保護者の皆様にはPTA本部役員の方々をはじめ、多くの皆様に会場の案内やテントの片付け等を手伝っていただきました。また、優先エリアの譲り合いにもご協力いただきました。おかげさまで運動会を無事終えることができました。厚く御礼申し上げます。

11月の生活目標 「使った物の後片付けをきちんとしよう」

使った物の後片付けをしないと、どうなってしまうのでしょうか。親切な人が片付けてくれることもあるでしょうが、元あった場所ではないかもしれません。そのまま放置されてしまい、なくなってしまうかもしれません。いずれにせよ、自分の「面倒だなあ」というちょっとした気持ちで、たくさんの人に迷惑を掛けてしまいます。

学校には、みんなで使う物がたくさんあります。みんなで使う物を長く、大切に使えるよう、一人一人がきちんと後片付けをすることの大切さを指導していきます。

生活指導主任

【Monoxer(モノグサ)について】

9月の開始から2ヶ月が経ちました。よさや課題が寄せられています。いくつか紹介します。よさは、

- ① 苦手なことや得意なことなど、やりたいこと（必要なこと）を自分のペースで取り組み伸ばすことができる。
- ② どれくらい習熟できているか、どれくらい取り組んだか、即座に具体的な数値で見えるとともに、習熟の仕方が具体的にわかりやすく示されるので、やる気につながる。
- ③ テスト対策を自分で何度も繰り返せるので、学力が定着する。
- ④ 授業の課題が早く終わったとき、気軽にできるので、隙間時間に実力を伸ばせる。

課題は、

- ① 保護者にも我が子の習熟の様子や、取り組みの時間等が見えると励ましやすいのではないかと。
→ お子さんの状況を、保護者も共有できるよう検討します。
 - ② タッチペンの活用も有効だが、実際に鉛筆で書くことも大切にしたい。
→ タッチペンも使用しながら、鉛筆で書くことも大事にします。
 - ③ 漢字テストの範囲が分かり、結果が出やすいとやる気が出る子もいるのではないかと。
→ こどものやる気は大切です。学年の状況に応じて工夫します。
 - ④ モノグサに慣れなくて意欲が下がったり、学習端末だどつい雑に書いて不正解になったりすることがある。
→ 個々の状況も聞きながら、改善や工夫をして、よりよい学習について考えてまいります。
- 以上です。試行錯誤をしながら検討を続け、情報発信も心掛けます。

【60周年記念学習発表会について】

日頃の学習の成果を発表する場として、「60周年記念学習発表会」を行います。各教科で学んだことを生かして、それぞれの学年が発表会に向けて準備や練習をしています。2年に一度の開催となりますので、ぜひお越しください。各家庭2名までの参観です。詳細については、後日配布いたします。案内状をご覧ください。

		登校時刻		給食	下校時刻
14日(木)	児童鑑賞日	通常通り	1・2年生 5時間授業(出演と参観) 3～6年生 6時間授業(出演と参観)	あり	14:25 15:15
15日(金)	児童鑑賞日	通常通り	1年生 4時間授業(出演と参観) 2～6年生 5時間授業(出演と参観)	あり	13:20 14:35
16日(土)	保護者鑑賞日	通常通り	全学年4時間授業(出演以外は教室で授業)	あり	13:00

【60周年記念式典について】

去る9月28日(土)に「開校60周年記念児童集会」を行いました。地域から4名のゲストをお迎えしてのインタビューと、八小の歴史〇×クイズをしました。放送委員会と集会委員会の児童発案の企画で、大いに盛り上がりました。また、渡り廊下には、児童全員で作った「八小の良いところメッセージカード」が貼られています。ご来校の際にはぜひご覧ください。来る11月30日(土)には、

「開校60周年記念式典」を予定しています。本校に関わる地域・保護者・旧職員等、多くの方々に対する敬意を表し、感謝の気持ちを伝える会にしたいと思っております。式典には、児童代表として6年生が参加します。

【体育の服装について】

体育時の防寒対策として、トレーナーを着用することができます。安全性を考慮し、フードやボタン、ファスナー等が付いてないものをご用意していただければと思います。体育着袋の中に一緒に入れておくと使用しやすいです。また、脱ぎ着のできないものは体温調整ができないため、タイツやレギンス、ひざ上の靴下を着用して体育を行うことはできません。体育のある日は、体育用に靴下の用意もお願いします。

【冬場の服装について】

教室(校舎)内では、ダウンジャケットやウインドブレーカーなどの上着は着ません。上着や帽子、手袋やネックウォーマーなどは、登校後にランドセルにしまえます。教室内は暖房で温度調節をしますが、換気などで寒くなるときがあります。上手に重ね着をし、暖かく過ごせるような服装で登校させてください。また、原則として以上のように決まっていますが、体調が悪い時などは、担任までご相談ください。